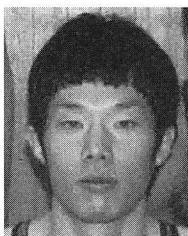


激動の4年間



2005年 山岡 宏太郎

偶然にも先日、関西大学レスリング部の試合を見る機会があったので、試合会場を訪れた。卒業してはや1年半。雰囲気等を思い出し懐かしく思える反面、試合会場には見覚えのある顔もちらほら見えるが、ほとんど世代が変わってしまっている。本当に時が過ぎるのは早いものだ実感する。

さて、私が最上級生であった2005年は中味が濃く、到底一言では表すことができない。同期の山岡と共に、練習内容、試合はもちろんのこと部の運営においても一番悩んだ年ではないだろうか。そもそも私が入学した2002年は推薦制度というものがほぼ適用されていなかった。当時の部員は、ほとんどが大学からレスリングの門を叩くという変わり者10人ほどで構成されており、合宿も当時安田コーチの車1台で向かうことができるアットホームさを持ち合わせていた。そんな年を経験していた私がまさか上級生になって主将を務めるとは思ってもいなかった。1年また1年と年は経ち、2005年には部員数は20人ほどになっていたと記憶している。また、推薦制度によってレスリング経験者が入ってくることは、正直なところ、部をまとめられるのだろうかという不安も大きかった。

しかし、いざ蓋を開けてみればそんなことは気にする必要もなかった。一つ下の後輩たちが面倒を見てくれたお蔭で、手を煩わせる事が少なかった。おそらく私の知らない所でも問題を解決してくれていたのだろうと思う。彼らのそういった働きぶりには今でも感謝している。

肝心の成績はというと西日本レスリングリーグ戦は春、秋共に4勝2敗で2部3位と直近の年の成績からするとまあまあというところであったが、求められていた結果に応えることはできなく悔しい思いをした。また、西日本レスリング新人戦では、当時1年生の中西がグレコローマン84キロ級で2位に輝き、将来を楽しみにさせてくれた。アルキメデス・レスリング大会においては4名が3位内、うち2名が優勝と誇れる成績を取め、推薦で入学してきた人間も増え、日々の練習もレベルアップしていることを身にしみて感じた。

また、この年の醍醐味はやはり合宿だったのではないかな。夏の菅平に隠れて忘れがちではあるが、春合宿は雪の降る草津、立命館大学で行った。個人的に忘れられないのが、早稲田大学の太田コーチである。突然号砲のように発せられる声に部員が何度驚かされたことであろう。しかも、大声で名前を呼ぶだけというところがまた恐ろしさを増す。さらに早稲田大学の連中は事前にランニングをこなしてから朝練習に臨んでいた。やり過ぎとも思えるがそれが強さの秘訣にもなっているのだなと実感したのを覚えている。

場所は変わって菅平。恐怖の地菅平。今菅平と聞いても無条件に、「ダボス」、「軽量級は前〜」、「重量級は後ろ〜」、などの単語が脳裏に蘇る。ここでの練習がまたしんどかった。特に朝練習では、本来スキーで降りる斜面を走って上がる。獣道を獣のような形相で走る。しかも時間を計られる。と

いうすべてが未体験ゾーンであった。しかしながら午後のマット練習ではボコボコにやられて、歯が立たない状態であったが、朝のランニングでは関西大学は東の連中には引けを取っていなかった。いやむしろ圧倒していたと言っても過言ではない。終わってみれば結果的に大きな怪我をした人もいなく、初めての関東勢との合宿を通じて練習の雰囲気の違いを理解し、よい経験となった。

当時の事は振り返っても思い出が多すぎてきりが無い。また、これからの付き合いでも切っては切れない関係になるに違いないのでその思い出を増やしていきたい。現役時代に当然のように練習をできる環境を整えてくれた監督、コーチ、OBの方々、そしてなにより当時のメンバー達にこの場を借りてお礼申し上げたい。また、これからの関西大学レスリング部の益々の健闘を祈りたい。

チームらしくなってきました。



涙の卒業式…には見えないか。

「2005年の陣容」

顧問 伴 義孝
 総監督 横山博行
 監督 安田忠典
 コーチ 相田哲夫・小寺斉人・谷山亮介
 比与森正志・山本茂廣
 主将 山岡宏太郎
 副将 山岡嘉仁
 主務 平松志保

副務 竹中奈々
 学連 漆原功二
 4年生 竹中奈々・平松志保・山岡宏太郎
 山岡嘉仁
 3年生 漆原功二・大野裕亮・奥野大輔
 新元健司
 2年生 井上孝平・黒田将真・小原潤一郎
 濱崎祐輔・森山彰行・吉川賢一
 米山将之
 1年生 中西正樹・中西 悠・林 健太
 平石智裕・府本 健・前原 愛

「2005年の試合結果」

JOC杯全日本ジュニアレスリング選手権大会

女子51キロ級 第3位 前原 愛

大阪府選手権大会

55キロ級 第2位 漆原功二
 55キロ級 第3位 濱崎祐輔
 74キロ級 第3位 横山直輝
 84キロ級 第3位 山岡嘉仁
 96キロ級 第3位 森山彰行
 120キロ級 第2位 府本 健

西日本春季リーグ戦

2部3位 (4勝2敗)

カナダ遠征(西日本学生レスリング連盟代表)

84キロ級 大野裕亮
 女子51キロ級 前原 愛

大阪府国体最終予選

55キロ級 第3位 濱崎祐輔
 66キロ級 第3位 横山直輝
 84キロ級 第3位 山岡嘉仁
 120キロ級 優勝 府本 健

西日本学生新人選手権大会

G84キロ級 第2位 中西正樹

アルキメデス・レスリング選手権大会

60キロ級 優勝 新元健司
 66キロ級 第2位 奥野大輔
 66キロ級 第3位 山岡宏太郎
 84キロ級 優勝 山岡嘉仁

西日本秋季リーグ戦

2部3位 (5勝2敗)